

中国語の成語学習における  
日本人学生の母国語の負の  
影響について

中日言語学院 土手美樹

# 発表概要

- ❖ 中国語における成語の位置付け
- ❖ 母国語の負の影響
- ❖ 日本語の故事成語との比較
- ❖ 日本人学習者への成語教育

## ◦ 中国語における成語

1. 多くは教訓を盛り込んだ物語から生まれた語句で、短い表現でありながら、深い意味を内包している。
2. 挨拶等に好んで用いられ、正しく成語を引用すれば、話者の教養の高さを示すことができる。その反面、誤用は話者の教養・品格を疑わせることにつながる。

“我独不解中国人何以于旧状况那么心平气和，于较新的机运就这么疾首蹙额，于已成之局那么委曲求全，于初兴之事就这么求全责备？”

鲁迅《这个与那个》1926年

# 中国の著名人のスピーチと成語

- ・毛沢東氏：《在延安文艺座谈会上的讲话》の中で、“锦上添花”、“雪里送炭”、“阳春白雪”、“下里巴人”の**四つの成語**を引用。
- ・胡錦涛氏：氏のスピーチは、**成語・ことわざの引用が多い**ことで有名であり、大衆を惹きつけるスピーチ力を持っていると学識者の評価が高い。

# 日本人学習者にとっての成語

1. 成語を使いこなせるかどうか、中級と上級の分かれ目

中級：一般的文法事項のマスター

上級：**難度の高い文章**の運用能力  
(複文・**成語**・時事用語)

2. 日本語の故事成語は中国語の成語を起源とするものが多いため、**習得が容易**

『起死回生』 → “起死回生”

『一網打盡』 → “一网打尽”

『疑心暗鬼』 → “疑神疑鬼”

『舌先三寸』 → “三寸之舌”

『漁夫之利』 → “鹬蚌相争, 渔翁得利”

『三顧之礼』 → “三顾茅庐”

# 母国語（日本語）の負の影響

1. 違和感、使い慣れない、つい言い誤る  
『疑心暗鬼』 → “疑**神**疑鬼”
2. 素直に受け入れられない。

漢字を使う言語が母国語であるが故の影響

- ・ 客観的なデータを示す
- ・ より強い印象を与える教授法



# 成語と故事成語の比較

(中国語) (日本語)

日本人学習者が学習対象とすべき成語

- ・使用頻度が高い
- ・基礎的な内容 (使用範囲が広い)



中国の小学生向け副教材  
小学语文一点通系列《成語》収録の  
214の成語を分析対象とする

# 対応成語と非対応成語

**対応成語**：日本語の故事成語に対応する言葉があるもの

【成語】

一衣帯水

百聞不如一见

【故事成語】

一衣帯水

百聞は一見に如かず

**非対応成語**：日本語の故事成語に対応する言葉がないもの

【成語】

走马观花

【故事成語】

大雑把に物事を見るたとえ

# 小学语文一点通系列《成语》収録の 214の成語のうち

対応成語	非対応成語	合計
70 (32.7%)	144 (67.3%)	214 (100%)

※非対応成語：新出語彙として新たに学習する必要がある。



日本語の負の影響は受けない。

# 対応成語70を以下の四種に分類

- 原型借用型（音読）
- 和訳型（書下し文）
- 部分変更型
  - ・ 省略型
  - ・ 文字変更型
- 表記相違型

# 対応成語 70

原型借用	和訳	部分変更	表記相違
10 (14.3%)	10 (14.3%)	33 (47.1%)	17 (24.3%)

省略	文字変更
11 (15.7%)	22 (31.4%)

省略型 11(15.7%)

蛇足

画蛇添足

五十歩百歩

五十歩笑百歩

枕を高くする

高枕无忧

文字变更型 22(31.4%)

疑心暗鬼

疑神疑鬼

公正無私

大公无私

千載一遇

千載难逢  
千載一时

表記相違型 17(24.2%)

釈迦に説法

班门弄斧

用意周到

狡兔三窟

聞くは一時の恥

不耻下问



# 日本人学生の成語学習時の注意点

1. 中国で多用されている基本的な成語の**約7割**は日本人に馴染みのないものである。
2. 日本語に取り入れられている**約3割**の成語の内、更に**約7割**が一部の表記が異なる、間違いを起こしやすいものである。

日本語の四字熟語と中国語の成語は必ずしも一致しないものである

## 日本人学習者の 認識の転換

### 具体例の提示

走马观花, 画蛇添足,  
疑神疑鬼

### 具体例の調査・発表

一致する例、一致しない例

# 成語を引用する際には

- たとえ熟知している四字熟語であっても、必ず辞書を引き、意味を確認すること
- 表記が自分の認識と違ってないかを、やはり辞書で十分に確認すること
- 可能であれば、中国人のネイティブチェックを受けること

# 今後の課題

- 小学生向けの初歩的成語のみではなく、中国語における常用成語を対象に分類調査を行う必要性
- 部分変化型発生の際緯に関する考察
- 成語の具体的な運用方法の教授法

# 参考文献

1. 程燕. 小学语文一点通系列 成语一点通. 安徽少年儿童出版社, 2007
2. 肖勇. 「汉语成语与日语” 成语” 」『札幌国際大学紀要』2000
3. 鄭麗芸. 「中国語・日本語における故事成語の対照研究」『椛山女学園大学研究論集』第33号（人文科学篇）2002
4. 有田忠弘. 「中国語における成語」『龍谷大学論集』1976
5. 佐藤武. 「成語に関する研究」『麗沢大学紀要外国語編』1963
6. 新村出. 広辞苑第六版. 岩波書店, 2008
7. 松村明. 大辞林第三版. 三省堂, 2006
8. 日中辞典. 北京对外经济贸易大学、北京商务印书馆、小学馆, 2001
9. 中日辞典. 北京商务印书馆、小学馆, 2002